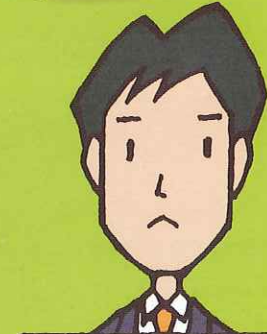




罪を犯した人も、裁判を終え処分を受ければ、
いずれ社会に戻ってきます。
もしも、罪を犯した人が同じ地域に
引っ越してきたら、あなたならどうしますか？



一切関わら
ないように
避ける



自分には
関係ない



変わらず
接する



立ち直りの
支援をする

皆さんで
考えて
みましょう

● 就労の問題

仕事のある人は無職者
よりも再犯率が低い傾
向にあります。



再入受刑者に占める無職者の割合

● 高齢者犯罪

高齢者による犯罪が増えています。



65歳以上の検挙人員(一般刑法犯)

最近では、仕事やお金がなかったり、どうしようもなくして罪を
犯してしまう人がいるみたいだね。みんながのけものにして
ばかりいたら、どうになってしまうだろう？

地域のなかに居場所がなくなって孤立してしまい、
また犯罪を繰り返してしまうかもしれないなあ…

罪を犯した人を受け入れて再犯を
防ぐことは、安全な地域社会づくりに
もつながるわ。私たちにとっても
身近なことなのね。

なるほど、さらに、新しい被害者が
出るのを防げるかもしれないね。

罪を犯した人が、深く反省し、努力することはもちろんですが、
社会から排除され、孤独の中では、立ち直ることができません。
同じ地域にくらす人たちの理解と温かなまなざしが、彼らの
大きな支えとなります。

私たちに何ができるんだろう…？

詳しくは、裏面をご覧ください

更生保護:立ち直りを支えるしくみ

罪を犯した人たちの立ち直りを助け、
再び犯罪や非行に陥るのを防ぐしくみを**更生保護**といいます。
更生保護は地域に住む多くの人たちに支えられ進められています。
あなたに「できること」から始めてみませんか。

更生保護ボランティア
としての直接的な支援

地域社会に
復帰

地域の人たちの理解と協力

“社会を明るくする運動”
に参加する。

刑務所や少年院、職業訓練などで
作ったものを購入する

更生保護ボランティアを
支援する

保護司としての 支援

保護司は、刑務所や少年院から出て「保護観察」を受けることになった人などを指導し、相談にのったり、様々な支援を行う民間のボランティアです。

住居が必要

仕事が必要

地域との
絆が必要

協力雇用主や
更生保護施設の
職員として支援

更生保護女性会員や
BBS会員として支援

罪を犯した人の立ち直りを見守り、
彼らの存在を受け入れる

協力雇用主

罪を犯した人の前歴に関わらず雇用することで、立ち直りに協力する民間の事業者です。

更生保護施設

刑務所出所者等に対して、宿泊場所や食事を提供し、自立に向けた支援を行う民間の施設です。

更生保護女性会

女性としての立場から、地域の犯罪予防活動や子育て支援活動などを行うボランティア団体です。

BBS会

兄や姉のような身近な立場から非行少年等の成長を手助けする青年ボランティア団体です。

立ち直りへ

法務省では、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの立ち直りについて理解と協力の輪を広げるため、それぞれの地域で“社会を明るくする運動”を展開しています。
皆さんも地域の行事に参加するなど、更生保護へのご協力をお願いします。

お問い合わせは、お近くの保護観察所
または法務省保護局まで

保護局公式Twitter始めました! [保護局公式ツイッター](#) [検索](#)

■保護観察所

保護観察所一覧はこちらから [保護観察所](#) [検索](#)

■法務省保護局

〒100-8977 東京都千代田区霞が関1-1-1
☎03-3580-4111 <http://www.moj.go.jp>

「YouTube 法務省 ch」では、更生保護紹介動画「更生保護～立ち直りを支える地域のチカラ～」を視聴することができます。 [YouTube 法務省](#) [検索](#)